

Shippioサービス紹介資料

About Shippio

Shippio



日本初の デジタルフォワーダー

Shippioは、フォワーディングと貿易システムを
ワンストップで提供する日本初の企業です。



Shippio

株式会社Shippio（英語名: Shippio, Inc.）

設立

2016年6月

代表取締役CEO

佐藤 孝徳
(Takanori Sato)

人員数 (※1)

67人

うち開発メンバー比率 (※2)

30%

資金調達

シリーズA：19年11月10.5億円

シリーズB：22年9月 16.5億円

累計調達金額は約30億円
(※3)

※1 人員数とは、2023年9月時点の正社員及び常勤取締役の合計

※2 開発メンバー比率とは、2023年3月時点のプロダクト開発に関わるエンジニア、PdM及びデザイナーの正社員での比率

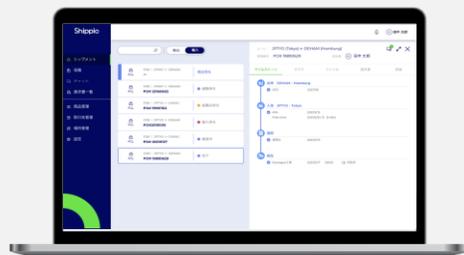
※3 2017年5月までに0.5億円、2018年12月に1.8億円資金調達済み

Shippioのデジタルフォワーディングサービスとは

お客様の貿易業務を効率化するクラウドサービスと、
フォワーディングをワンストップでご提供します。

クラウドサービス（デジタル）

- ✓ **見積・発注**
見積もりのシミュレーションと
発注をWeb上で完結
- ✓ **スケジュールの一括管理**
案件ごとの必要情報を一覧化
本船動静を自動更新
- ✓ **貿易書類のクラウド管理**
案件に紐付けて書類を
一括管理
- ✓ **チャット**
簡潔かつ迅速なカスタマーサポート
を利用可能



フォワーディング

✓ **海上輸送**



✓ **航空輸送**



✓ **通関手配**



✓ **陸送手配**



より多くの案件で対応できるAny Cargo, より深く業務の生産性を高められるデジタルフォワーディングを組み合わせながらご活用いただけます。

多くの案件で

AnyCargo

従来のフォワーダーとの貨物に対しても、クラウドサービスをご利用いただけます



従来フォワーダーA

従来のフォワーダーによる、従来の業務・やりとり。



従来フォワーダーB

従来のフォワーダーによる、従来の業務・やりとり。



従来フォワーダーC

従来のフォワーダーによる、従来の業務・やりとり。



従来フォワーダーD

従来のフォワーダーによる、従来の業務・やりとり。

Shippio

国際物流の可視化・
生産性向上サービス



Shippioクラウドサービス

貿易実務をより効率的にサポートする
Shippioのクラウドサービス

- 案件管理
- 本船動静管理
- 書類管理
- 社内コミュニケーション

より深く

デジタルフォワーディング

Shippioフォワーディングをご利用いただくことで
案件をより効率的にご活用いただけます

+



Shippioフォワーディング

通常フォワーディングの業務を行う中でのやり取り・進捗連絡は全てクラウドで実施。

- チャット
- 書類やりとり
- 見積もり発注
- 倉庫コミュニケーション

2つのサービスを併用しても、クラウドサービス上で一つの画面にまとめられるので、貿易案件の一元管理が可能となります。

一部案件でより深く

デジタルフォワーディング



多くの案件で

AnyCargo

		デジタルフォワーディング	Any Cargo
機能	フォワーディング	○	×
	クラウドサービス	○	○
対応可能商流	貿易形態	輸出 + 輸入	輸出 + 輸入 + 三国間
	輸送モード	海上 (FCL / LCL) / 航空輸送	海上 (FCL / LCL) ※

※ : 自動トラックングの対象は海上 (FCL / LCL) のみ
Airも案件登録は可能ですので、チャット / 書類管理は利用可

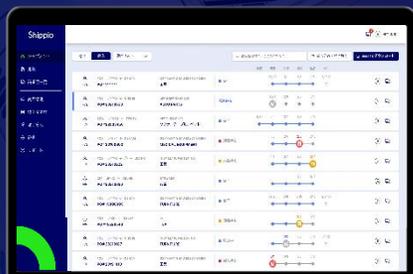
Shippioを利用する荷主様（一例）

規模や商材の異なる多様なお客様からShippioをご利用頂いております。



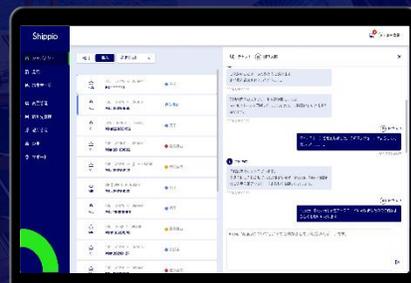
Shippio クラウドサービス

シップメント管理



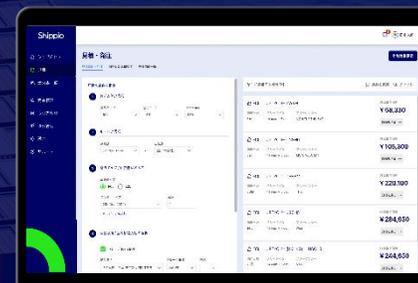
自動更新による案件の見える化と
貿易書類などの一元管理

チャット



脱メールによる
コミュニケーションコスト低減

即時見積・発注

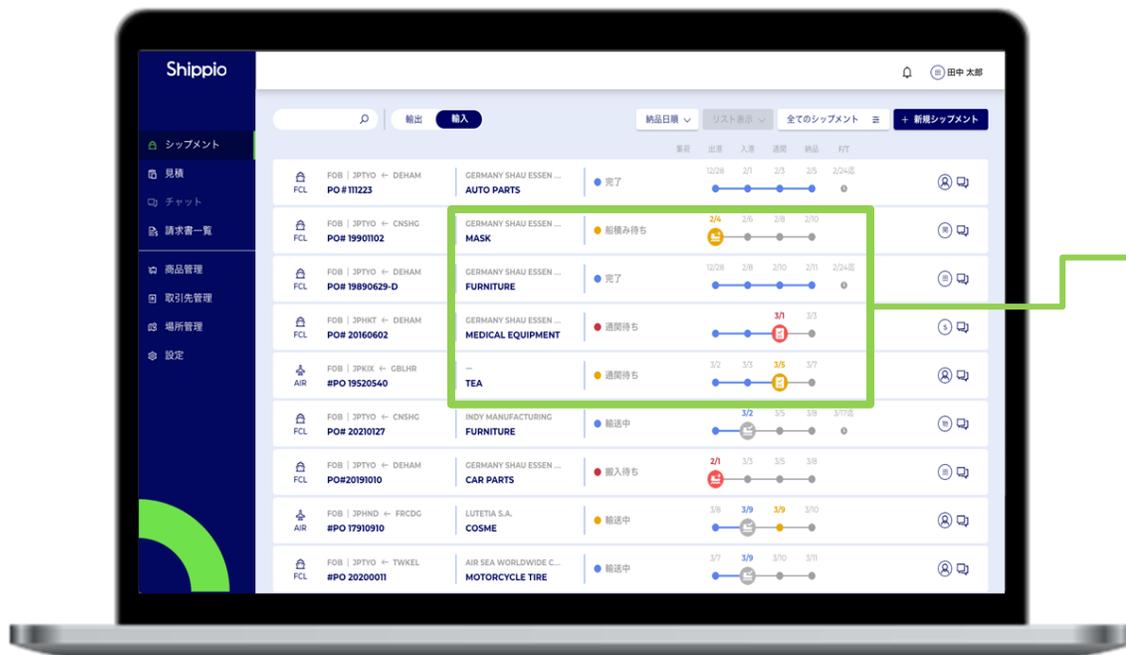


オンラインでスピーディな
コスト比較と発注

Shippioを利用することで、**人件費低減（工数低減）**、**脱属人化**による
オペレーションリスク低減を推進し、**本来集中すべき業務に集中**できるようになります。

Shippioの特長①：本船動静情報の自動取得・共有

出港予定日(ETD)・入港予定日(ETA)等の本船動静情報が自動更新されるため、船社ホームページ等での確認が不要となります。

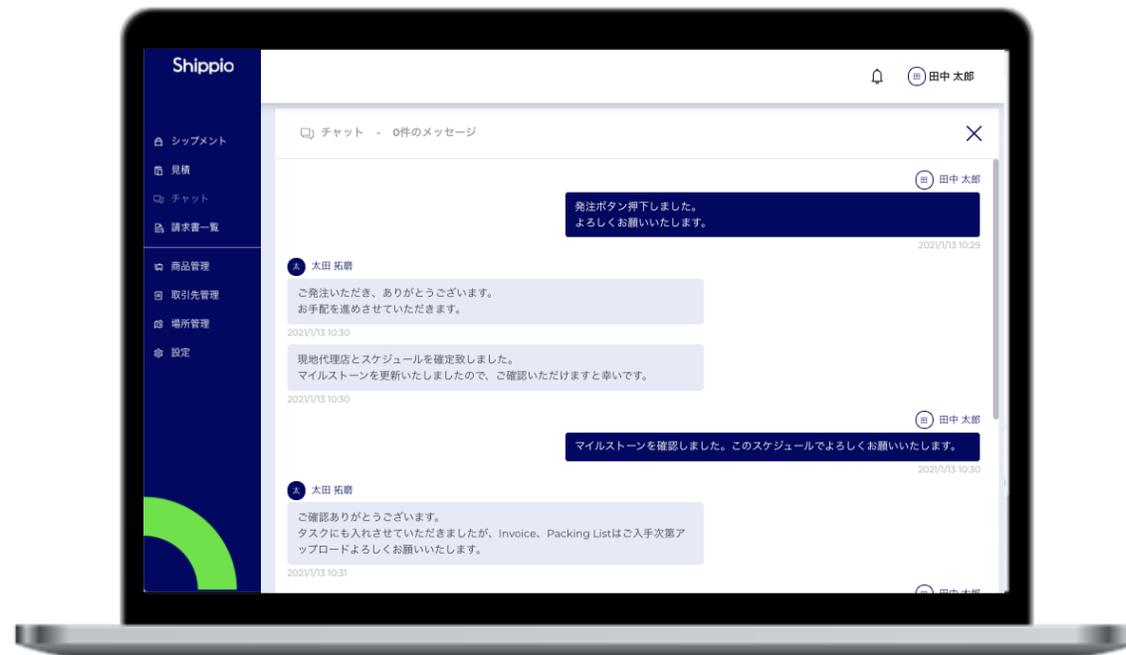
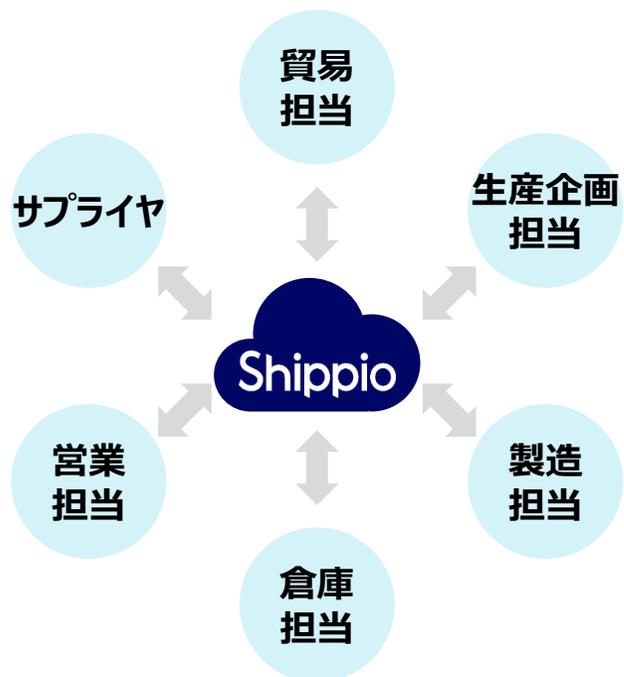


本船動静のトラッキング精度に高い評価を頂いています。

船社データや衛星信号などのデータソースを元に、Shippioが従来のフォワーディング事業の中で培った独自のロジック×オペレーションにより、正しい日付や本船のステータスを算出しています。そのため、本船ステータスが自動で取得できない船社もトラッキング対象となっています。

Shippioの特長②：社内外関係者間でのリアルタイムでの情報共有

関係者それぞれが、正確な最新情報にアクセスすることで、柔軟かつスピーディな業務遂行が可能となります。



数十社の物流事業者様にも、Shippioのクラウドサービスをご利用頂いております。

荷主だけでなく、フォワーダー・乙仲などの物流事業者もShippioクラウドサービスを利活用することにより、クラウド上での貿易案件情報の一元管理を実現しております。それによる大幅なコミュニケーション工数の削減を実現しております。

Shippioの特長③：輸送データ活用によるサプライチェーンの最適化

データの蓄積/分析/活用をワンストップで提供することによって、
サプライチェーンの最適化を実現することが可能です。

輸送データの蓄積

船名	出発港	出発日	オリジナル出発日	出港日差分	経由地1	経由地入港日
NYK VENUS	Rotterdam, Netherlands	2022/11/02 2:54:00	2022/10/31 0:00:00	2 days, 2:54:00		
ONE HANNOVER	Rotterdam, Netherlands	2022/11/13 1:36:00	2022/11/11 0:00:00	2 days, 1:36:00		
WESTWOOD VICTORIA	Nagoya, Aichi, Japan	2022/12/03 15:20:00	2022/12/03 0:00:00	15:20	Seattle	2022/12/18 0:24:00
KALAMOTI TRADER	Nagoya, Aichi, Japan	2022/11/28 1:00:00	2022/11/28 0:00:00	1:00	Seattle	2022/12/15 6:40:00
KALAMOTI TRADER	Nagoya, Aichi, Japan	2022/11/05 21:39:00	2022/11/28 0:00:00 -1 day, 21:39:05	Fraser-Surrey Docks		2022/12/12 5:46:00
KALAMOTI TRADER	Nagoya, Aichi, Japan	2022/11/16 13:25:00		Shanghai		2022/12/09 2:59:00
KALAMOTI TRADER	Nagoya, Aichi, Japan	2022/11/06 18:00:00		Busan		2022/11/09 12:42:00
KALAMOTI TRADER	Nagoya, Aichi, Japan	2022/10/27 4:54:00		Busan		2022/11/29 22:36:00

船名	経由1	経由2	経由3	経由4	経由5	経由6	経由7	経由8	経由9	経由10	経由11	経由12	経由13	経由14	経由15	経由16	経由17	経由18	経由19	経由20	
2022/12/23 0:00:00	4 days, 17:35:51	(鉄道輸送)	Chicago	2022/12/01 18:44:00	2023/01/04 6:57:00	3 days, 12:13:17															
2022/12/29 4:42:00	16 days, 22:54:50	(鉄道輸送)	Chicago	2022/12/05 22:02:00	2022/12/08 6:04:00	2 days, 0:01:38															
2022/12/28 12:44:00	10 days, 14:56:22	COSCO OCEANIA																			
2022/12/13 15:36:00	12 days, 11:16:17	HYUNDAI PRIDE																			
2022/11/05 12:06:00	8 days, 13:30:20	HYUNDAI PRIDE																			

船名	経由1	経由2	経由3	経由4	経由5	経由6	経由7	経由8	経由9	経由10	経由11	経由12	経由13	経由14	経由15	経由16	経由17	経由18	経由19	経由20	
2022/12/20 6:08:00	2022/12/14 13:10:00	2022/12/06 0:00:00	8 days, 13:10:21	42 days, 10:16:21																	
2022/12/21 8:07:00	2022/12/25 2:00:00	2022/12/14 0:00:00	11 days, 2:00:00	42 days, 0:24:00																	
2022/12/28 12:44:00	2022/12/27 0:00:00	2022/12/24 0:00:00	3 days, 0:00:00	30 days, 22:03:27																	
2022/12/27 21:00:00	2022/12/27 21:00:00	2022/12/22 0:00:00																			
2022/12/19 14:07:00	2022/12/19 14:07:00	2022/12/03 17:55:00		48 days, 4:29:36																	
2022/12/19 14:07:00	2022/12/19 14:07:00	2022/12/23 0:00:00		0:00	46 days, 5:59:39																
2022/12/19 14:07:00	2022/12/19 14:07:00	2022/12/11 17:42:00		17:34	45 days, 12:47:30																
2022/12/19 14:07:00	2022/12/19 14:07:00	2022/12/13 6:55:00		0:48	43 days, 17:44:09																
2022/12/19 14:07:00	2022/12/19 14:07:00	2022/12/09 0:00:00		0:00	0:00																
2023/02/02 0:00:00	2023/01/05 16:45:00	2022/12/28 0:00:00	10 days, 16:45:00	34 days, 4:44:52																	
2023/01/02 14:36:00	2023/01/01 4:04:00	2023/01/03 0:00:00	-2 days, 4:04:00	23 days, 17:15:25																	
2023/03/07 8:07:00	2022/12/09 14:51:00	2022/12/09 0:00:00	14:49	37 days, 14:50:53																	
2023/02/12 14:30:00	2022/12/23 12:03:00	2022/12/19 0:00:00	4 days, 12:03:11	38 days, 3:02:57																	
2023/03/09 15:03:00	2022/12/09 2:30:00	2022/12/09 0:00:00	1 day, 2:30:01	43 days, 17:29:20																	
2023/03/09 15:03:00	2022/12/21 5:00:00	2022/12/21 0:00:00	5:55	42 days, 17:49:14																	
2023/03/09 15:03:00	2022/12/19 3:07:00	2022/12/19 0:00:00	3 days, 2:59:00	62 days, 12:34:15																	
2023/03/09 15:03:00	2022/12/18 8:00:00	2022/12/17 0:00:00	1 day, 7:55:41	32 days, 22:59:43																	
2023/03/09 15:03:00	2023/01/03 16:37:00	2023/01/03 0:00:00	16:37	13 days, 10:39:20																	
2023/03/11 12:05:00	2023/01/20 1:40:00	2023/01/16 0:00:00	4 days, 1:40:25	24 days, 22:13:25																	
2023/03/11 12:05:00	2023/01/28 4:00:00	2023/01/14 0:00:00	12 days, 4:00:00	47 days, 21:56:00																	
2023/03/11 12:05:00	2023/02/28 21:50:00	2023/02/25 0:00:00	1 day, 21:45:05	22 days, 4:31:43																	
2023/02/22 16:24:00	2023/03/13 10:11:00	2023/03/05 0:00:00	8 days, 10:03:32	24 days, 21:11:32																	
2023/02/27 0:00:00	2023/03/15 13:16:00	2023/03/03 0:00:00	15 days, 13:08:54	29 days, 17:05:02																	
2023/02/20 2:00:00	2023/02/24 14:38:00	2023/02/24 0:00:00	14:38	4 days, 3:18:00																	
2023/02/20 2:00:00	2023/03/02 19:06:00	2023/01/23 0:00:00	38 days, 19:00:41	33 days, 13:08:42																	
2023/02/20 2:00:00	2023/02/27 0:00:00	2023/02/25 0:00:00	2 days, 0:00:00	7 days, 18:01:00																	
(Fレージ回送)	2023/03/15 22:33:00	2023/02/25 0:00:00	18 days, 22:33:03	29 days, 5:18:03																	
(Fレージ回送)	2023/03/17 0:00:00	2023/03/04 0:00:00	12 days, 23:34:30	32 days, 5:05:33																	
(Fレージ回送)	2023/03/21 0:00:00	2023/03/19 0:00:00	2 days, 12:22:12	25 days, 15:22:12																	
(Fレージ回送)	2023/03/29 0:00:00	2023/03/17 0:00:00	12 days, 19:05:00	33 days, 22:09:00																	
(Fレージ回送)	2023/03/17 0:00:00	2023/03/15 0:00:00	2 days, 0:00:48	32 days, 5:08:16																	
(Fレージ回送)	2023/03/29 21:35:00	2023/03/29 0:00:00	1 day, 21:27:00	43 days, 0:35:00																	
(Fレージ回送)	2023/04/10 0:00:00	2023/04/02 0:00:00	8 days, 0:00:16	55 days, 0:00:00																	
(Fレージ回送)	2023/03/25 23:00:00	2023/03/22 0:00:00	3 days, 22:58:00	40 days, 15:14:33																	

輸送データの分析

▼データサマリ例

- ・月別/ルート別/キャリア別輸送件数・リードタイム
- ・トランシップ後港での滞留日数

出港月サマリ				
出発月	POL	POD	案件数	平均LT
2023-01	USCHS	JPOSA	3	44.7

時系列サマリ				
年月	JPUKB	KRPUS	KRSBU	TWKHH
2023-01		2.7	4.0	22.5
2023-02	0.8	4.6	4.6	11.7
2023-03	0.9	2.7	4.6	20.7
2023-04	0.8	4.9	5.1	18.3
2023-05	0.8	2.8	4.6	12.4
2023-06	0.7	4.6	4.9	19.1

輸送データの活用

輸送手段/輸送ルートの最適化

在庫量の最適化

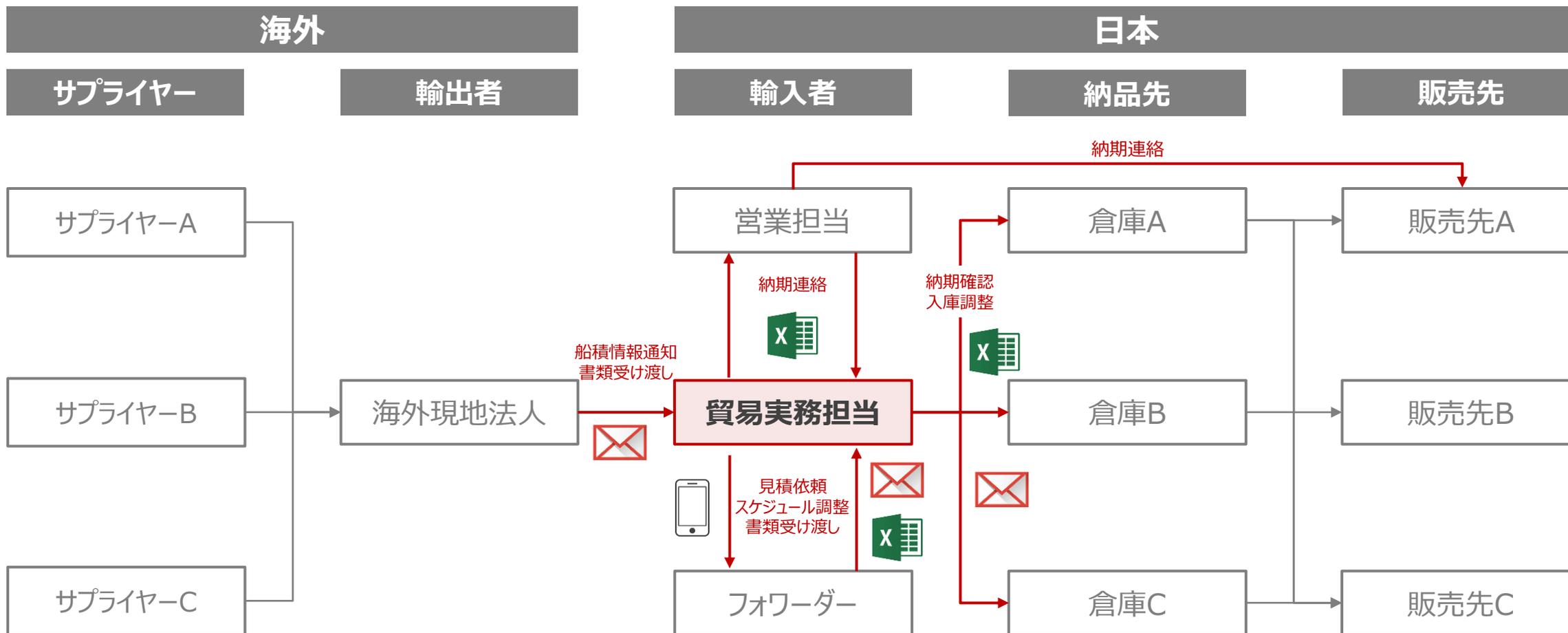
デマレッジ/緊急AIRの削減

フリータイムの最適化

入札交渉に向けたデータの管理・分析

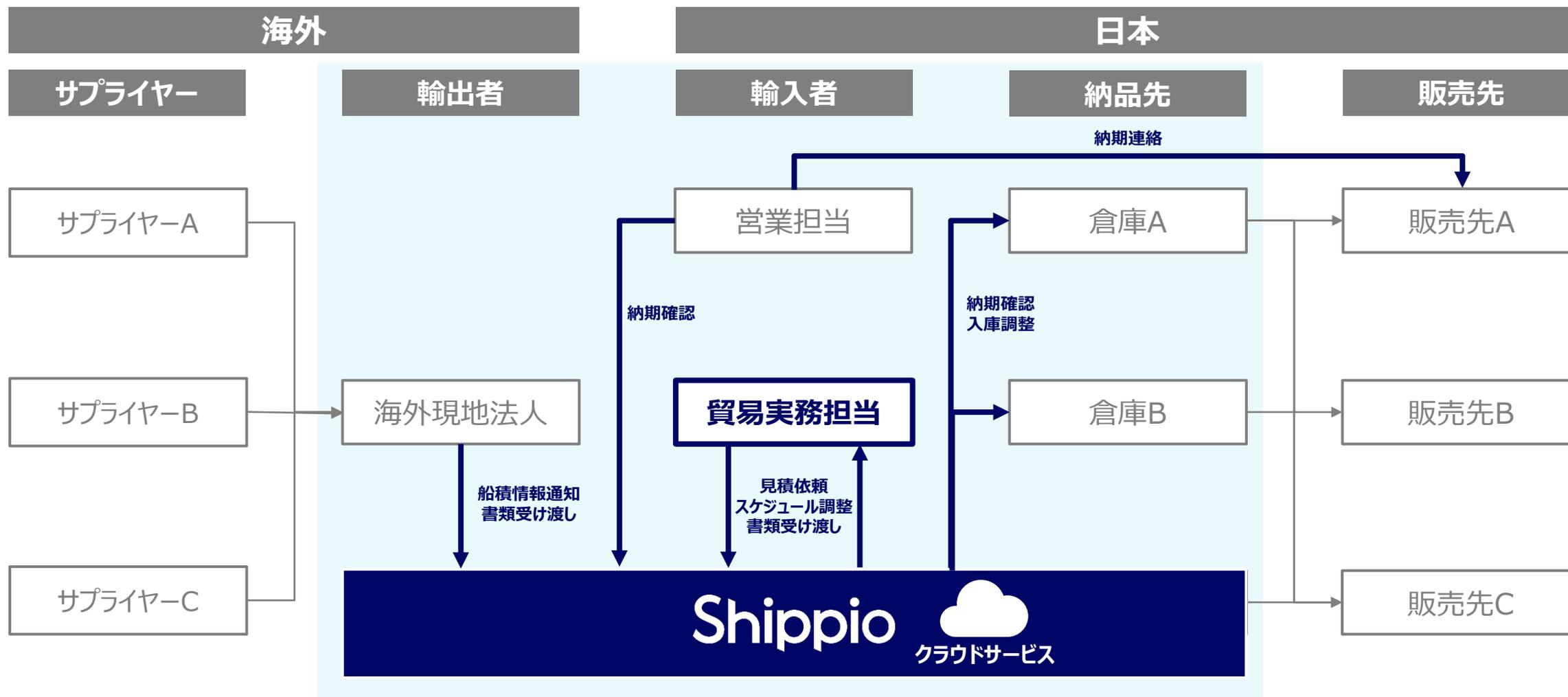
Shippio活用による業務フロー改善例 - 現行業務

情報の共有方法がメール/電話、データフォーマットが紙/PDF/エクセルなど多岐に渡り、社内外のコミュニケーションのハブである貿易業務担当者に負荷が集中しています。



Shippio活用による業務フロー改善例 - Shippio活用後

多岐にわたっていたツールやデータをShippioデジタルフォワーディングに集約することで、
出荷から納品までの社内外のコミュニケーション工数を大幅に低減可能です。



Shippio導入によって変わる業務の割合

Shippioを活用することで、より付加価値のある本質的業務に着手することができます。

昨今の本船遅延により、コミュニケーションコスト、管理工数が増加中

現状



- ✓ スケジュール確認/共有
- ✓ 貿易書類の検索/共有
- ✓ チーム内引継ぎ
- ✓ 納期調整

- ✓ 管理ツール更新
- ✓ 貿易書類の作成/確認
- ✓ 貿易書類整理
- ✓ LC開設/食品検査対応など

- ✓ 工数分析
- ✓ BCP対策
- ✓ コスト管理
- ✓ コスト交渉

これから



- ✓ 納期調整

- ✓ (管理ツール更新)
- ✓ 貿易書類の作成/確認
- ✓ LC開設/食品検査対応など

- ✓ 工数分析
- ✓ BCP対策
- ✓ コスト管理
- ✓ コスト交渉

コミュニケーションコスト、管理工数を大幅に低減

高付加価値業務増加

Shippio導入による業務工数削減効果

Shippio利用顧客の貿易実務工数削減度合い

約 **50%** 削減

月100コンテナを輸入する荷主の場合：

1.5~2人月 削減

(※荷主様の商流によって大きく上下)

出所：導入企業による業務工数削減結果より弊社作成

一例（68%工数削減）の内訳

案件・スケジュール管理 ▲50%

電話・各船社HP等でのスケジュール確認、自作Excelの更新時間を、クラウドサービスが代替

見積・発注作業 ▲60%

クラウドでいつでも最新見積を確認、その場で発注可能なため

貿易書類管理 ▲50%

クラウドで貿易書類の一元管理
管理工数、及び印刷・保管の時間を代替

納期調整 ▲100%

納品先がクラウドサービスで
Shippioと直接納期調整をすることによって
納期調整のコミュニケーション工数をゼロ化

社内問い合わせ対応 ▲83%

社内ステークホルダーがクラウドサービスで
情報を自分で取得することによって、
コミュニケーションコスト削減

參考資料

「デジタルフォワーディング」と「Any Cargo」で 貿易実務全体の効率化・可視化を推進



豊田通商 株式会社

取扱商材：金属・リチウム

総合商社

社員数~70,000人

業務削減30%

課題

- 船の遅延が多発し、遅延による調整業務の負荷が増大
- 納期遅延や想定外の価格転嫁による顧客離れのリスク
- アナログ管理による、業務工数とヒューマンエラーリスクの増加

Shippio 導入理由

- 本船動静が自動で更新され、遅延状況も一覧管理が可能
- スモールスタートかつクイックに導入・効果検証が可能

Shippio 導入効果

- 貿易業務工数を30-60%削減し、業務効率化を実現
- 本船動静が自動更新され、関係者での一覧閲覧を実現
- 情報がプラットフォーム上に集約されるので、関係部署への変更依頼や共有がスムーズに

「Shippio」で管理業務工数が1件につき約30分削減！ 貿易業務の見える化で効率化と情報共有が叶う



双日 株式会社

取扱商材：鉱物

総合商社

社員数~30,000人

業務削減20%

課題

- コロナ禍で船の運行遅延が多く発生し、本船動静の確認業務に多くの工数が発生
- 案件管理をExcelで行っており業務が属人化、非効率な管理手法

Shippio 導入理由

- クラウドサービスを活用し、本船動静の確認工数の削減
- 一元管理によるスムーズな管理方法の実現 / 管理業務の工数削減

Shippio 導入効果

- 動静確認がスムーズになり管理業務の工数が、1件につき約30分削減
- 一元管理によりメンバー間での情報共有が容易に

倉庫・海貨業者・自社の三者間でのやりとりを「Shippio」で完結。 貿易業務の可視化で物流業務の作業効率50%削減に成功！



健康にアイデアを

meiji

株式会社 明治フードマテリア

取扱商材：食品原料

専門商社

社員数~1,000人

業務削減50%

課題

- 取扱量が非常に多くドレーの確保が困難に。ドライバー不足も問題に
- 港ごとに対応が異なるため、案件ごとのやりとりや状況把握、コントロールが非常に難しい

Shippio 導入理由

- クラウドサービスでの輸入業務の円滑化および業務効率化の実現
- システム開発のスピードや導入サポートの手厚さ

Shippio 導入効果

- 「Shippio」導入後はクラウド上で港ごとの物流業務が容易に管理・共有できるようになった
- 倉庫・海貨業者・自社の三者間でのやりとりを「Shippio」上で完結。作業効率50%削減が実現

工場も巻き込んだ部門横断で業務プロセスの再構築！貿易の見える化からDXを推進！



三菱ケミカルインフラテック

三菱ケミカルインフラテック 株式会社

取扱商材：建材・設備機器製品

建材製造業

社員数~1,000人

業務削減20%

課題

- 紙、電話、メールに依存したアナログな業務
- 出社率の大幅削減、リモートワークでも生産性を落とさない貿易業務の構築
- 貿易業務の属人化によって、他者から案件の進捗把握が困難

Shippio 導入理由

- クラウドサービスによる本船動静のリアルタイムな把握が可能に
- 貿易業務担当～営業～工場間のコミュニケーションの円滑化

Shippio 導入効果

- 案件・輸送ステータスの管理・共有工数の削減
- 貿易書類の管理工数の削減、メールに添付していた書類が案件に紐づけて管理可能に
- 工場担当者もShippioを利用することで、営業・工場間で綿密な製販会議が開けるようになり、業務改善のアイデアが生まれた

「Shippio」による組織間の情報共有を実現することで、 複数の組織間で発生していたコミュニケーションを70%以上削減



アゼアス 株式会社

取扱商材：医療消費財

医療消費財卸

社員数~1,000人

業務削減75%

課題

- 取扱商品の需要急拡大により、オペレーション業務の負荷が増加
- コア業務であるSCM最適化（改善活動）に注力できない状況

Shippio 導入理由

- クラウドサービスによる情報共有によって、貿易業務の負担軽減と効率化を実現

Shippio 導入効果

- 納期調整業務は、伝言ゲームのような重複業務の削減で75%削減
- 関係者がクラウドサービスを利用することで、複数の組織間での情報共有の工数が70%以上削減

本文書（添付資料を含む）は、株式会社Shippioが著作権その他の権利を有する営業秘密（含サプライヤー等第三者が権利を有するもの）です。当社の許可なく複製し利用すること、また漏洩することは「著作権法」「不正競争防止法」によって禁じられております。本資料内の社名・製品名は各社の登録商標です。